

奈っ自慢子

子どもたちに身に付けさせたい力 文責 寺脇秀司

主体性: ^{しゆたいせい} ^{ひとまえりよく} き気づく→ か考える→ う動く
人前力: 自ら表現・他者理解・協働

校訓
教育目標

なせばなる なさねばならぬ なにごとも ならぬは 人の なさぬなりけり
夢・実現 ～楽しい3つの力の育成を通して～ 3つの力【つながる力】【わかる力】【えがく力】
愛言葉 あ挨拶 い一生懸命 う動く え笑顔 お思いやり



気になるが 開けたくはない お年玉 次は来年 楽しみに待つ 璫奈
おせち箱 からしれんこん はじめてだ 佳摩 (奈留で初めての正月)

あけましておめでとうございます。
今年もよろしくお願いします。

1月8日暴風雪のため休校になりましたので、12日始業式を行い、1年間のまとめの学期である3学期が始まりました。

始業式

(始業式校長講話)

「心のスイッチ」

東井義雄

人間の目は ふしぎな目
見ようという心がなかったら
見ても見えない

人間の耳は ふしぎな耳
聞こうという心がなかったら
聞いていても聞こえない

頭もそうだ
はじめからよい頭
わるい頭の
区別があるのではないようだ
「よし やるぞ!」と心のスイッチがはいると
頭も すばらしい はたらきを しはじめる

心のスイッチが
人間をつまらなくもするし
すばらしくもしていく
電灯のスイッチが
家の中を明るくもし
暗くもするように

44日 小6 中3

3学期にみなさんが
登校する日数

50日 その他の学年

3学期はどんな学期?

1日1日を大切に過ごす。

- ① 1年間のまとめの学期
・4月からの自分の成長を実感する。
・できなかったことができるようになった「小さな自信」を見つける。
- ② その学年で学習する内容を身に付けて進学・進級する。
(わからなければ質問する。)
- ③ 中学3年生受検 (夢・実現への試験・成長のチャンス)
- ④ 感動的な卒業式 3月16日(火)
- ⑤ 別れの学期 (人生の別れ)

学校教育目標「夢・実現」のために
みなさんに身につけてほしい3つの力



また、3学期は1年間の「まとめの学期」であり、4月のできなかったことになった「小さな自信」を実感してほしいこと。
「3つの力」を身につけてほしいこと。
その学年で学習する内容をしっかり身につけて進級・進学してほしいことを確認しました。
校長講話で使

用したスライドを紹介します。

新たな気持ちで新年を迎えてほしいということで、教育学者であった東井義雄さんの「心のスイッチ」という詩を紹介しました。

「見ようという心」「聞こうという心」が無ければどんなにすばらしいものや話にも気づかない、気づくためには「心のスイッチ」が必要だという内容です。もちろんそのスイッチを入れるのは「あなた自身です。」という作者の思いが込められています。

また作者は「人は5千通りの可能性を持って生まれてくる」とも言っています。一度っきりの人生、健康に注意して、自分の可能性に挑戦してほしいと願います。

コロナ対応

緊張感

緊急事態宣言 1都3県(国)

特別警戒警報 (長崎県)

長崎県 1日の感染者数60人 過去最多

五島市 感染者連日確認 今年11名

マスク・手洗い・換気・距離・健康観察

五島市においても感染者の報告が連日続いています。緊張感を持って感染対策を行うことを確認しました。休校措置を取った学校もあります。

(児童・生徒あいさつ)



小学6年生は、一人ずつ英語で2学期の思い出と3学期にがんばりたいことをスピーチしました。2学期の思い出は体育大会、修学旅行、記録会、音楽祭を紹介しました。どの行事でも6年生のリーダーシップが成功につながったと思います。3学期の目標は最高学年として、下級生に手本を示して卒業すると話してくれました。緊張したと思いますが、すばらしいスピーチでした。

中学生は、3学期学級委員の中恵空恩さんが、はじめて学級委員を経験しますが、奈留島にきたばかりの僕を支えてくれた、みんなへの恩返しとしてがんばること。全校で取り組んでいる人前力を上げること。受験生として高校に行くことをゴールとせず、将来の目標を達成できるようがんばりたいと力強く話しました。



中3 学級委員
中恵 空恩

立場は人を育てる

学級委員任命式



小学5・6年
宿輪 かのん



中学1年
黒岩 芽依



中学2年
三島 晃太

◎全員が学級委員としての抱負を力強く語ってくれました。

やってみなければわからないやりがいや苦労があると思います。クラスのためにがんばることが、自分自身を成長させます。学級委員への協力をお願いします。

生徒会役員引継式

昨年末生徒会役員引継式が行われ、3学期から新たなメンバーで活躍しています。新生徒会役員の抱負を紹介します。



松村幸音会長



中恵璃音副会長



松村愛華学習委員長



牧島祐也生活委員長

新役員の抱負

(松村幸音会長)

○1年間の副会長の経験を生かし、奈留中学校を「みんなが仲良く、1人1人が考え、行動できる学校」にします。そのために、レベル5のあいさつを心がけ、集会の時など自分の意見を発表します。

(中恵璃音副会長)

○レベル5のあいさつや積極性のある学校を目指したいです。そのために、ウキウキ体操やみんなが手を上げるための取組を行います。

(松村愛華学習委員長)

○読書週間などみんなが楽しめる企画を考えます。また、生徒会が人前力を高める取組をしています。自分自身の人前力を高めたいです。

(牧島祐也生活委員長)

○活発で楽しい学校にするために「笑顔」のあいさつができる学校にしたいです。そのために、生徒会を中心に行っているあいさつ道場を充実させたいです。

◎様々なアイディアを出して、生徒会を活性化してほしいと思います。失敗しても良いから思い切りがんばってください。